

No.54 と き め き

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分で発行しています



童謡愛好会(野の花)は、市内の福祉施設等で歌を披露するとともに、童謡・唱歌の日本文化を継承、普及する活動を行っています。

趣味等の目的で有志が集まり、団体を結成してから19年目に入りました。現在の会員は31名で、毎週月曜日に講師を招いて歌の練習を行い、部屋いっぱいに明るい歌声を響かせています。



片桐孝子氏(講師)

安部恵美氏(講師)

童謡愛好会(野の花)の代表の方より、活動への思いを伺いました

童謡愛好会(野の花)では、童謡・唱歌を「日本の古き良き文化」として捉えています。若い世代は童謡・唱歌を知らない方が多いため、この文化を絶やさぬよう、いつまでも伝統ある曲を歌い継いでいきたいという思いで活動を行っています。文化継承のみではなく、私達自身も歌詞の意味や表現の仕方などを改めて知ることによって、昔聴いていた曲でも歌うたびに新鮮さを感じています。



コロナ禍で、感染拡大防止のため活動を自粛した時もありましたが、その後、換気・消毒等の感染対策を行いながら、メンバー同士で協力し、工夫した活動を継続しています。

今後は、童謡・唱歌の良さが広がるよう、若い世代にも活動に参加してもらい、上山市を盛り上げていきたいです。

団体の活動に興味・関心のある方やご依頼等については、社協までお問合せください。

県立上山明新館高等学校 一斉ボランティア活動

令和4年6月14日(火)に県立上山明新館高等学校の全校生徒約640名が市内各地で清掃や募金等のボランティア活動を行いました。

生徒会の役員にお話を伺いました!

県立上山明新館高等学校は来年で創立30周年を迎えます。その節目に向けて、日頃より地域で私達をあたたく見守ってくださっている方々に対し、ボランティア活動を通して、感謝の気持ちを伝えられたらと思い、計画を立てました。

当日までの準備としては、ボランティア先とコースを部活動ごとに分け、人数調整や持ち物確認、全コース分の地図作成などを行いました。当日は、大変なことも多々ありましたが、生徒が人の役に立っているという実感を持ち、楽しみながらボランティア活動を行うことができました。

また、コースを部活動ごとに分けたことで、他の学年と関わることができ、一致団結して絆を深めることができたのではないかと思います。今後、また機会があれば、このようなボランティア活動を通し、地域の方々と関わる機会を増やしていきたいと思いました。

写真の左から順に 会計:横沢真奈花さん(2年) 副会長:河田馨乃さん(2年) 副議長:三沢弥緒さん(2年)



活動範囲やコースはどうする?

準備の様子



活動の様子



車いす掃除



下駄箱掃除



階段掃除



環境整備



窓拭き掃除



募金活動



プール掃除

《ボランティア受入先の声》

- なかなか手が回らなかった草むしりや窓拭き掃除などをしていただき、とても助かりました。
- 一生懸命活動している姿を見て、感心しました。
- 若い世代の力を感じることができました。
- これからの時期に使う道具を綺麗にしてもらって助かりました。機会があれば、またお願いしたいです。

ボランティア活動に関するご相談やご依頼がある場合は、社協(☎695-5095)へご連絡ください。

ふれあい食事サービス ～まごころをお届けします～

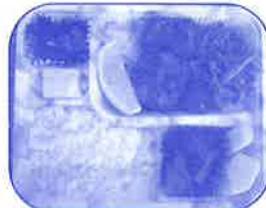


このサービスは、高齢者の「食生活の支援」と「配達を通じた安否確認」を行うことを目的として、調理ボランティアが作成した栄養バランスのとれた手づくりのお弁当を、配食ボランティアがお届けしています。

現在、調理ボランティア 35 名、配食ボランティア 14 名の登録者が活動しています。
ふれあい食事サービスのボランティア活動について、ご紹介します。

9:00～ 調理スタート

調理ボランティアが、市民福祉活動支援センター“ふれあい”調理室にてお弁当の作成をすすめます。



調理したお弁当

ボランティア 活動の流れ

10:30 コース打ち合わせ

配食ボランティアが集合し、その日に届ける利用者宅と順路を確認します。



11:00 過ぎ～ 利用者宅を訪問

直接顔を合わせて、「お元気ですか」「お変わりありませんか」など声をかけながら、お弁当を手渡しします。



11:00 配達スタート

出来たてのあたたかいお弁当の配達に出発します。
※調理ボランティアは、後片付けや試食を行います。



12:00頃 配達終了

利用者の状況報告やお弁当代の集金確認を行います。



ボランティアさんにインタビューしました

調理ボランティア



稲葉さん

食生活改善推進員の講座を受講後、友人に調理ボランティアの活動に誘われ、「身につけた知識をボランティアとして役立てたい」と思い、活動を始めました。

気心の知れたメンバーで、和気あいあいとした雰囲気の中、それぞれの得意分野を活かしながらか楽しく活動しています。

配食ボランティア



加藤さん

社協の広報紙に掲載されていたボランティア募集の記事をみて、「前職の経験をボランティア活動に活かせるのではないかと」思い、活動を始めました。

利用者の方から、「待ってたよ」「いつもありがとう」と笑顔と感謝の言葉をもらうたびに、やりがいを感じています。

みなさんもぜひ一緒に活動してみませんか？

災害ボランティアセンターの設置について学びました!



令和4年6月11日(土)、三友エンジニア体育文化センターにて、災害ボランティアの登録者等を対象に「災害に備えるボランティア講座」を開催しました。ウェザーハート災害福祉事務所 代表千川原公彦 氏を講師に迎え、災害時におけるボランティア活動や災害ボランティアセンターの役割と機能についての講義と演習を行いました。

参加者からは、「自分の地区で万が一、災害が発生した場合を想定しながら取り組むことで、災害に備える意識が高まった」、「実際に運営体験を行うことで、ボランティアセンターの流れや理解がより深まった」などの感想をいただき、いざという時の災害に備える意識づくりの機会となりました。



ボランティア募集

(公社)上山青年会議所

スマイルプロジェクト☆かみのやま

きらり



かみのやまの夜空に満点の笑顔と花を咲かせる「スマイルプロジェクト☆かみのやま」において、イベント当日と翌日にご協力くださるボランティアを募集しています。

詳細は、社協までご連絡ください。

会場内誘導・運営補助等

当日

活動日：令和4年7月30日(土)
活動時間：午後4時～午後10時
集合場所：市民総合運動公園入口
服装：浴衣及びピブスを着用しての活動となります。
持ち物：タオル、飲み物

会場周辺の清掃等

翌日

活動日：令和4年7月31日(日)
活動時間：午前6時～午前10時頃
集合場所：市民総合運動公園入口
服装：動きやすい服装でお越しください。
持ち物：タオル、飲み物



収集ボランティア活動 ～気軽にボランティア活動～

上山市社協では、ボランティア活動及び福祉学習の推進を図るため、市民の皆様より収集活動を通じて、身近にできるボランティア活動を推進しています。

★上山市社協で集めているもの…プルタブ(市内の公共施設等に回収ボックスを設置)、ペットボトルキャップ、使用済みの切手

*プルタブ…換金して、市内の小・中・高等学校等へ必要な物品等を寄贈しています。

*ペットボトルキャップ…収集体へ送り、再生プラスチック原料としてのリサイクルや、医療支援や障がい者支援等の社会貢献活動に役立てられています。

*使用済み切手…収集体へ送り、整理・換金され、医療支援や保健医療活動を支える資金に役立てられています。

